



平成21年1月1日

第 44 号

発行 所

阿蘇神社社務所

多良見町化屋 862

☎ 0957-43-5235

— 清掃活動を行った老人会と阿蘇子供会 —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp/>

迎
春

平成二十一年の初春を迎え、阿蘇神社の御神前に氏子崇敬者皆様のご多幸を祈念申し上げますとともに、本年も格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。今年は己丑、十二支では二番目、動物は牛(ウシ)を当てます。方位では北北東、時刻では真夜中(午前一時から午前三時)に当たります。丑の刻参り、丑三つ(満つ)時などの言葉が馴染み深いようです。人間が野生の牛を捕らえて家

畜として飼育したのが始まりですが、八世紀初頭には薬用として乳牛の飼育もされていたそうです。時代と共に私たちの食生活は大きく変わり、牛さんは私たちに大切な栄養を与えてくれる食料であると共に労働や肥料など、果たす役割は大きくなっています。牛は何事にも粘り強く、そして誠実であるといわれます。牛に引かれて・・良い一年になることを祈念します。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所衣である。ここにこの綱領をかかげて向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。神の恵みと祖先の恩とに感謝し、明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと一、大御心をいただきてむづび和らぎ、國の隆昌と世界の共存共榮とを祈ること

阿蘇神社

宮司 大島 大明

平成二十一年節分祭 仕者募集!!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(火曜)に行われます。多良見町商工会のご支援と多くの商社のご協力をいただき催されます。諫早市を代表する迎春行事でもある節分祭には毎年多くの方が一年間の福を求めて参拝されます。丑(うし)歳生まれの皆さん、豆撒き行事に是非ご参加下さい。

◎募集要項 ◎

一、日時

二月三日(火曜日)

豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分

二回目 午後七時三十分

三回目 午後八時三十分

※集合時間は棒への着替えのため、

いざれも四十分前には神社に集

合していただきます。

二、募集人員

各回 七名 合計二十一名

男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

三、参加料

大人 八千円
子供 五千円

記念写真・記念品を贈呈

F A X

四三一一二八三

住所・氏名・生年月日と希望する時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届け下さい。
(申込用紙は神社にあります)
棒の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みをお願いいたします。

四、今年の年男・年女(丑歳)
平成九年生、昭和六十一年生
昭和四八年生、昭和三十六年生
昭和二十四年生、昭和十二年生
大正十四年生

五、申込方法

住所・氏名・生年月日と希望

する時間を紙に書いて、参加料

を添えて社務所へお届け下さい。

(申込用紙は神社にあります)

棒の数の都合で定員になり次

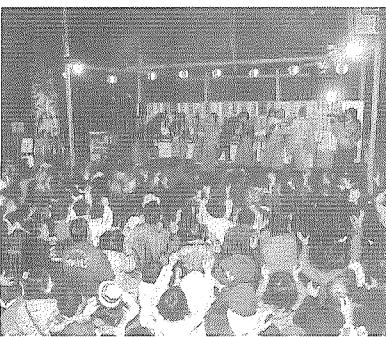
第締め切りますので、お早めに

申込みをお願いいたします。

電 話 四三一五二三五

太郎、松尾龍義、吉野徹、大久保治賢、宮嶋博、松尾清人

以上



— 特設舞台から豆撒き —

十一月二十三日に斎行されました。新嘗祭は一年間の五穀豊饒と諸産業の発展を感謝する祭りで、神前には、氏子中より奉納された初穂、また幣殿の左右の柱には懸税(かけだから)と称する稻穂の束が掲げられました。

☆新嘗祭への奉納☆ 敬称略

◇懸税 松山弥八、草野榮

◇初穂・玄米 草野榮

◇献穀米 長崎県神社庁西彼文部

長崎県神道青年会

◇白米 川嶋作蔵、草野機械

◇蜜柑 森 健志郎

◇キウイフルーツ 犬塚秀樹

◇献酒 親和銀行多良見支店

◇初穂料 森 健志郎、白石幸男、

北島守幸、JA長崎西彼喜々津支

店長・関山雅孝、寺尾 学、(有)森

商会・森 誠司、多良見町商工会

長・石場照喜、松尾義光、山中征

二、山田豊明、寺田照巳、坂口勝

明、松崎章雄、西川 衍、前田信

太郎、松尾龍義、吉野徹、大久

保治賢、宮嶋博、松尾清人

新嘗祭終了



—白石評議員と前田総代会長—



—肥前真弓 (ひぜんまゆみ)—

第17回 新年の運だめし Cross Word Puzzle

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。正解者には阿蘇神社オリジナル記念品を10名(正解者多数の場合は抽選)に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着(ハガキは持参しても可)。

送り先 〒859-0401 諾早市多良見町化屋862 阿蘇神社パズル係

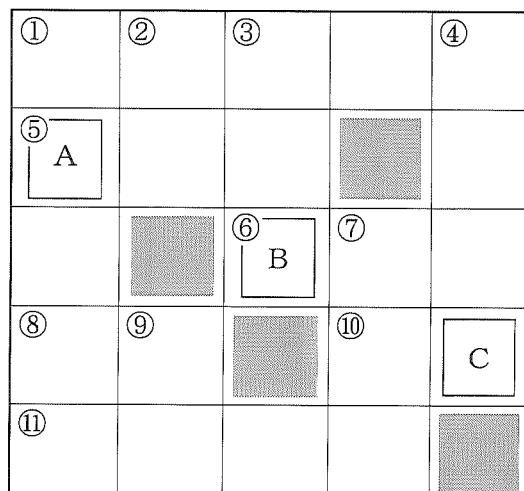
(正解者多数の場合、抽選は2月3日節分の第1回豆撒き終了後に行います)

《タテのかぎ》

- ①閑さや岩にしみ入る……
- ②中世ヨーロッパの武士
- ③目に異常があると相談します
- ④雷さま
- ⑦幼い頃よく遊びました
- ⑨うどんやそば
- ⑪脚本をもとに役者が演じるしばい

《ヨコのかぎ》

- ①天下分け目の決戦が行われた
- ⑤洋裁に必需品
- ⑥印刷用の金属製の文字の型
- ⑧ヒノヒカリ、コシヒカリ…
- ⑩中国の昔の国名
- ⑪脚本をもとに役者が演じるしばい



◎ A B C の文字を並びかえて下さい。
ヒント： 今回は簡単なのでありません

第一鳥居の改修工事完了

神社の入り口でシンボルでもある大鳥居が地盤沈下で危険な状態になっていましたが、無事に改修工事が完了しました。

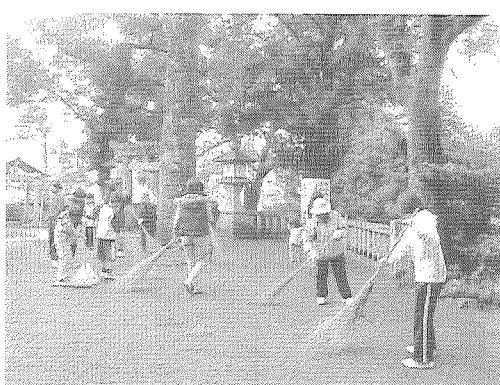
柱が一本で三トン、笠木(鳥居の上部の石)が四トンもあり、クレーン二台での大工事でした。

◇改修工事費奉納者

お一人のご厚志により大事に至る前に施工する事が出来ました。衷心より感謝申し上げます。

松 前 田 信 太 郎 淳 氏 氏

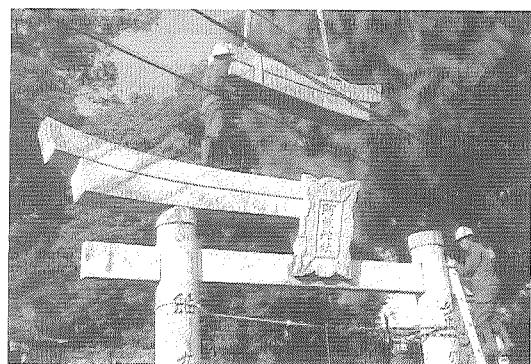
本 信 太 郎 淳 氏 氏



— 境内の清掃奉仕 —

阿蘇神社で清掃奉仕

十一月十六日(日)地元老人会と子供会が合同で神社境内の清掃を行いました。老人会誠会(相良信義会長)は、毎月第三日曜日に神社の清掃奉仕を行っていますが、今日は神社の地元でもある、阿蘇子供会に呼びかけ合同で境内の清掃を行いました。参加していただいた阿蘇子供会の皆様、老人会の皆様に御礼を申し上げます。お疲れ様でした。



— 笠木を乗せて工事が完了 —

初詣は阿蘇神社へ!!

一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

平成21年 算賀表

(年齢は数え年)

厄入 男 41歳 昭和44年生
女 33歳 昭和52年生
厄払 男 42歳 昭和43年生
女 34歳 昭和51年生

その他の大厄の年
男 25歳 昭和60年生
女 19歳 平成3年生

◎ その他、男女とも22歳、
28歳、37歳、49歳、52歳、
58歳が厄年とされています。

還暦 61歳 昭和24年生
古稀 70歳 昭和15年生
喜寿 77歳 昭和8年生

米寿 88歳 大正11年生
◎ その他、80歳を傘寿、90
歳を卒寿、99歳を白寿、
100歳を上寿といいます。

参賀は人生の節目です。
神様に報告をいたしましょう。

◇お知らせ◇

◎元旦午前零時より三日まで、参
拝者には御神酒(樽酒)を振る舞
り受け付けます。

◎新年の御祈願は元旦午前零時よ
り受け付けます。

会社・団体の新年の祈願祭も隨
時受け付けています。

開運招福・家内安全

社運隆昌・商売繁昌

厄入・厄払・試験合格

交通安全祈願

◎神社の駐車場は台数に限りがあ
ります。ご参拝の皆様方にはご
迷惑をお掛けいたしますが、ご
容赦のほどお願いいたします。

◎紀元祭にはどなたでも参列でき
ます。尺八の伴奏で「紀元節」

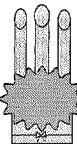
の歌を合唱します。一緒に歌つ
てみませんか。
ご家族ご近所お誘い合わせ、ご
参拝下さい。

◇年末年始の神社行事予定◇

十二月三十一日午後四時 大祓式
午後十一時 除夜祭

| | | |
|----|--------|------|
| 一月 | 一日午前零時 | 歳旦祭 |
| 一月 | 三日午前八時 | 元始祭 |
| 二月 | 三日午後五時 | 節分祭 |
| | 引き続き | 火焼神事 |
| | 豆撒行事 | |

謹賀新年



◇編集後記◇

伊勢神宮では二十年ごとに神殿
を新築し、神様をお遷しするお祭
りが行われています。これを「式年
遷宮」と称し、経費は全国の神社
で净財を募金してまかなわれます
▼阿蘇神社でも募金活動を行つて
おりますので、ご協力をお願ひい
たします。▼頑みれば昭和六十三年
九月に着任してより二十年を経過
しました。▼多良見町も神社も随分
と様変わりを感じます。▼遠い祖先
から連綿と守り続けられた神社を、次代に確実に伝えるため
に微力ながら尽力したいと思つてい
ます。▼日毎に寒さが厳しくなりま
す。ご自愛専一にお過ごし下さい。

| 監 | 総代 | 阿蘇神社 | 宮司 | 大島 大明 |
|-------|------|-------|-------|----------|
| 事 | 責任役員 | 会長 | 前田信太郎 | 副会長 吉野 徹 |
| リ | リ | 松山 弥八 | 宮嶋 博 | 大久保治賢 |
| リ | リ | 松尾 清人 | 白石 龍義 | 松尾 錠 |
| 木下 幸男 | 剛 | 吉野 徹 | 大島 大明 | 大島 大明 |